

資料○

竹中委員提出資料

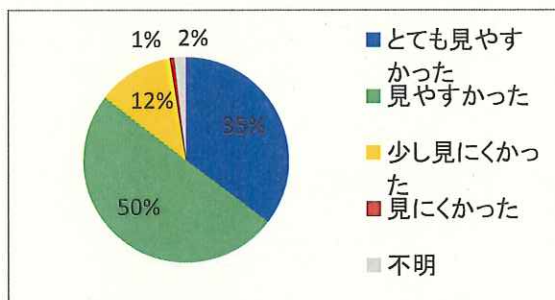
字幕放送CM実験放送アンケート結果

アンケート対象者：聴力障がい者 346名（うち、日刊「NEW MEDIA」吉井様への依頼分307名、聴力障害者情報文化センター39名）

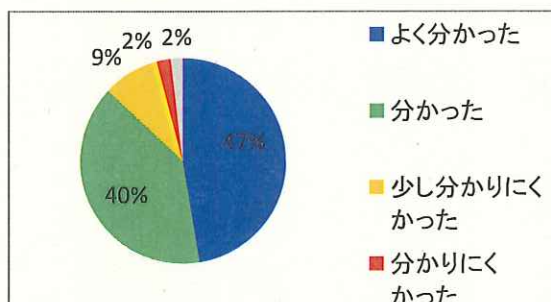
◆CMを見た	323名
◆CMを見ない	16名
◆感想のみ	7名（うち、CMを見た6名、CMを見ない1名）

<CMを見た人のアンケート結果(312名)>

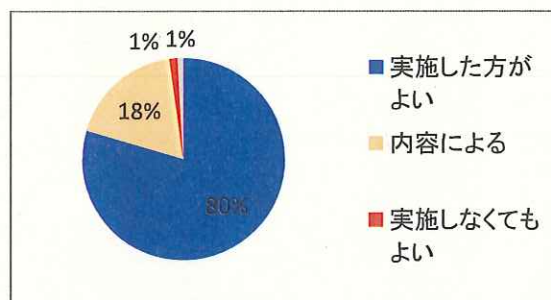
字幕放送CMは見やすかったですか？	
とても見やすかった	114
見やすかった	162
少し見にくかった	39
見にくかった	2
不明	6
323	



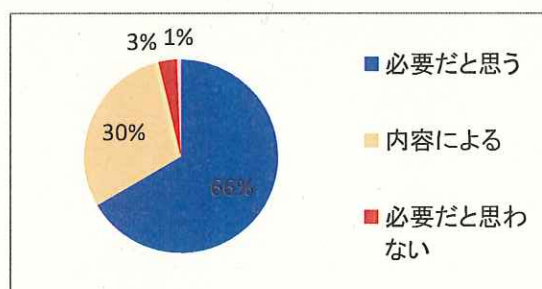
CMの内容は分かりましたか？	
よく分かった	153
分かった	128
少し分かりにくかった	29
分かりにくかった	7
不明	6
323	



字幕放送CMは今後実施した方が良いと思われますか？	
実施した方がよい	257
内容による	59
実施しなくてもよい	4
不明	3
323	



15秒のような短いCMでも字幕放送CMは必要だと思いますか？	
必要だと思う	215
内容による	96
必要だと思わない	10
不明	2
323	



字幕放送CMへのアンケート集計

①【設問1】はい

	設問1		設問2		設問3		設問4		設問5	
	はい	いいえ	見やすかった	少し見にくかった	見にくかった	よくわかった	わかった	少しわかりにくかった	わかりにくかった	不明
10代	10	8	2	0	0	8	1	1	0	0
20代	4	2	2	0	0	2	1	0	1	0
30代	16	8	6	2	0	10	6	0	0	0
40代	12	5	6	1	0	7	5	0	0	0
50代	7	4	3	0	0	5	1	0	0	1
60代	41	12	20	8	1	18	16	5	2	0
年代不明	2	0	1	0	0	0	1	0	0	1
小計	92	39	40	11	1	50	31	6	3	2
10代	5	2	3	0	0	2	3	0	0	0
20代	20	5	11	4	0	9	9	2	0	0
30代	19	7	10	2	0	8	6	4	0	1
40代	31	10	18	3	0	23	7	0	0	1
50代	37	15	19	3	0	15	18	4	0	0
60代	63	15	36	9	1	25	28	6	2	2
年代不明	4	1	3	0	0	2	2	0	0	0
小計	179	55	100	21	1	84	73	16	2	4
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30代	3	2	1	0	0	2	0	1	0	0
40代	10	5	2	3	0	6	3	0	1	0
50代	12	4	5	2	0	3	8	0	0	1
60代	6	2	2	1	0	1	3	1	0	0
年代不明	21	7	12	1	0	6	10	5	0	0
小計	52	20	22	7	0	19	24	7	1	1
性別不明	323	114	162	39	2	153	128	29	6	7
総計										

<設問>

◆設問1 今回の字幕放送CMをご覧になりましたか？

◆設問2 字幕放送CMは見やすかったですか？

◆設問3 CMの内容は分かりましたか？

◆設問4 字幕放送CMは今後実施した方がよいと思われませんか？

◆設問5 今回ご覧いただいた字幕放送CMは、60秒CMです。

今後、15秒のような短いCMでも字幕放送CMは必要だと思いますか？

<回答>

◆設問1 はい/いいえ

◆設問2 1とても見やすかった/2見やすかった/3少し見にくかった/4見にくかった/5不明

◆設問3 1良くわかった/2わかった/3少しわかりにくかった/4わかりにくかった/5不明

◆設問4 1実施した方がよい/2内容による/3実施しなくてもよい/4不明

◆設問5 1必要だと思う/2内容による/3必要だと思わない/4不明

②【設問1】いいえ

	設問1		設問2		設問3		設問4		設問5	
	いいえ		よくわかった	見やすかった	見にくかった	不明	よくわかった	見やすかった	見にくかった	不明
男	10代	0								
	20代	0								
	30代	2			1	1				
	40代	2			2	2			0	2
	50代	0								
	60代	1		1					1	
	70代	0								
	年代不明	0							0	
女	小計	5	1	1	3	3	1	1	3	2
	10代	0								
	20代	1			1	1			1	
	30代	2			2	2			2	
	40代	1			1	1			1	
	50代	1			1	1			1	
	60代	1			1	1			1	
	年代不明	0								1
性別不明	小計	6			6	6			5	1
	10代	0								
	20代	0								
	30代	0								
	40代	0								
	50代	1			1	1			1	
	60代	0								
	年代不明	4		1	3	3			2	1
総計	小計	5			4	4			2	2
		16	0	1	1	13	1	1	10	3

＜設問＞

- ◆設問1 今回の字幕放送CMをご覧になりましたか？
- ◆設問2 字幕放送CMは見やすかったですか？
- ◆設問3 CMの内容は分かりましたか？
- ◆設問4 字幕放送CMは今後実施した方が良いと思われませんか？
- ◆設問5 今回ご覧いただいた字幕放送CMは、60秒CMです。今後、15秒のような短いCMでも字幕放送CMは必要だと思いますか？

＜回答＞

- ◆設問1 はい/いいえ
- ◆設問2 1とても見やすかった/2見やすかった/3少し見にくかった/4見にくかった/5不明
- ◆設問3 1良くわかった/2わかった/3少しわかった/4わかった/5不明
- ◆設問4 1実施した方がよい/2内容による/3実施しなくてもよい/4不明
- ◆設問5 1必要だと思う/2内容による/3必要だと思わない/4不明

③【感想のみ】計7名(CMを見た6名、CMを見ない1名)

性別 (男・女・不明)	年代 (10代～60代 以降・不明)	設問1	感想のみ
女	20	はい	1人
不明	不明	はい	5人
男	40	いいえ	1人
総計			7人

パナソニックがTBSドラマシアター『ハンチョウ』で 日本初! テレビCM

これが放送されたCM字幕 (一部)

©パナソニック株式会社



パナソニック株式会社

寄せられた345通のアンケート回答に驚く

Umetani 榎谷 秀喜 Hideki

アドメディアセンター 所長

3月初め、TBSから「無理すればできる」という回答をいただいた。22日の放送に間に合わせられるか心配でしたが、PC上でCM字幕のシミュレーションをしていたこともあり、思い切って取り組むことにしました。制作時間は1週間ほどでしたが、社内の社会文化グループの紹介で東京の聴覚障がい者情報提供施設に字幕表現についてアドバイスも得ながら一気に取り組みました。

CMと番組を一体化し、番組本編として放送する方法でした。本来CMは、CMバンク設備から送出するものですが、番組サーバーから直接送出しました。そのため単発のトライアルで、CMも1種類、1回のみの実施となりました。

聴覚障がい者の関係団体を通してアンケートをお願いしたところ、4月12日現在で345通の回答がありました。反響の多さに

まず驚きましたが、回答から熱い気持ち伝わってくる内容で、本当に実施してよかったと考えています。

今後、放送局側の設備が対応できるようになれば、CM字幕放送の実現に向け、今回の経験を生かして取り組んでいきます。



株式会社TBSテレビ

実施のための条件をパナソニックさんと協力してクリア

Maeda 前田 理恵 Rie

営業局CM部長

年明けから何度も、パナソニックさんからCM字幕のトライアルができないかという要望をいただいていた。一方、日本民間放送連盟として前向きに取り組むべく字幕CMワーキンググループを立ち上げ、各局がトライアルしながらスタンダードを

整備していこうという申し合わせがありました。

そうした動きを受け止め、現状ではCMバンクからの送出はできないが、番組サーバーからならJNN系列28局で放送できると考え、パナソニックさんと準備に取り組

みました。今回の実験でわかった課題を民放全体で共有し、CM字幕放送の安定した放送を目指していきます。



企業宣伝60秒CMを字幕放送 字幕放送を実施

TBSの名番組枠であるパナソニックドラマシアター。『水戸黄門』シリーズが放送されない期間に登場する刑事ドラマ『ハンチョウ』。そのシリーズ2の最終回スペシャルとなった3月22日の20時40分、パナソニックの企業宣伝CMに字幕が付いた。CMスタートと同時に画面に「字幕入りCM」のメッセージが字幕表示され、60秒CMに初めて字幕が付き、JNN系列28局で全国放送された。2005年4月にCMの搬入基準を定めた「サイマル放送時のテレビCM素材搬入基準」では「字幕放送に関しては、CMでは取り扱えません」と明記されていた問題を、弊誌と総務省情報通信審議会委員である竹中ナミ・社会福祉法人プロップ・ステーション理事長が指摘してきたが、パナソニックの英断で一つ前進した。(関連記事52頁～)

(文:吉井 勇・本誌編集長)

パナソニック実施
アンケートに
寄せられた声から

CMを見るのが楽しみです。
家族みんなと一緒に、
同じように見られてうれしい。



CM字幕放送をワンセグ録画で確認する
原口一博総務大臣(左)と
竹中ナミ=ナミねえ(右)

ナミねえ 大臣との対談(弊誌2月号掲載)が一つのきっかけでした。総務省の本気度が伝わったのではないのでしょうか。

原口大臣 CM字幕問題では総務省も本気になりましたが、関係された皆さんが本気で取り組んでいただいたからだと思います。私たちの思いもよらないような苦労があったことでしょう。まずは一步、ご苦労さまでした。これからが大事です。

総務省情報通信審議会委員、社会福祉法人プロップ・ステーション

字幕が付けられない参議院選挙の政見放送が問題

竹中ナミ=ナミねえ

理事長

聴覚に障がいのある人たちが「CMはわからへんから見てへん」と言うので、もったいないなと考えていました。理由は簡単です。日本に約1,000万人といわれる聴覚に障がいのある方にCMで伝える商品情報が届いていないのです。何千万円も予算をかけたCMなのにもったいない話です。

字幕放送の先進国であるアメリカでは、にぎわうスポーツバーでは字幕表示は必須

です。公共施設で字幕表示が義務付けられている州もあるそうです。日本は高齢社会ですから、地デジ放送サービスとして字幕が付いているのは当たり前やと思っています。

字幕に関して、もう一つ重要な問題があります。参議院選挙の政見放送で字幕放送ができないのです。現行制度では、衆議院小選挙区選挙では候補者届出政党が自ら録

画したビデオを放送する「持ち込みビデオ方式」ですから政党側で字幕を付与できますが、参議院はこの持ち込みビデオ方式が認められておらず、付与することができないのです。これも重要な課題です。



■